SONY

2-149-995-**02**(1)

ノイズキャンセリングヘッドホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-NC6

 Printed in China

⚠警告　安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

•安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

•故障したら使わない

•万一、異常が起きたら

お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

⚠警告　交通安全のために

運転中は使用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中はヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。

踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

⚠注意

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

肌に合わないと感じたときは、使わない

医師またはソニーご相談窓口へご相談ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

故障の原因となります。

落としたりぶつけたりしない

故障の原因となります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池

アルカリ、マンガン

⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

⚠危険

乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

主な特長

- ノイズキャンセリングヘッドホン
- 音の解像度を高める高磁力ネオジウムマグネット採用
- 携帯や収納に便利なスリム折りたたみデザイン
- 消音回路電源を切ってヘッドホンとしても使用可能
- 航空機用プラグアダプター付属

ノイズキャンセリングとは

1 ヘッドホンに内蔵されたマイクが周囲からの環境ノイズ（雑音）を拾う。

2 ノイズキャンセリング回路が環境ノイズを分析し、そのノイズに対して逆位相の音を出す。

これにより環境ノイズを約3分の1に低減し、電車や飛行機などの乗り物内でも、快適に高音質のサウンドが楽しめます。

また、音量を上げすぎる必要がないので、音漏れの心配なく聞くことが可能です。

＊ ノイズキャンセル機能は、人が耳障りに感じやすい40～1,500Hzの低周波数帯域の音を低減させます。
周囲からの音が全く聞こえないわけではありません。

主な仕様

一般仕様

形式	オープンエアダイナミック型
ドライバーユニット	38mm、ドーム型
最大入力	100mW
インピーダンス	20Ω（ON時、1KHzにて） 65Ω（OFF時、1KHzにて）
音圧感度	106dB/mW（ON時） 104dB/mW（OFF時）
再生周波数帯域	30～15,000Hz
雑音抑圧周波数帯域	40～1,500Hz
雑音抑圧量	10dB以上（300Hzにて）
入力コード	0.5m
プラグ	金メッキステレオミニプラグ
電源	DC 1.5V（単4形乾電池×1）
質量	約150g（単4形乾電池を含む）

付属品

単4形乾電池（1）/ 延長コード（金メッキステレオミニジャック↔金メッキL型ステレオミニプラグ、1m）（1）/ 航空機用プラグアダプター（1）/ キャリングポーチ（1）/ 取扱説明書（1）/ ソニーご相談窓口のご案内（1）/ 保証書（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ご注意

- マイクロプラグ（MP）対応リモコンへの接続には、別売りのプラグアダプターPC-MP1S（ステレオミニジャック↔マイクロプラグ）が必要です。
- 製品上のCEマークはEU加盟国で販売されるもののみに有効です。

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル ………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は　03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

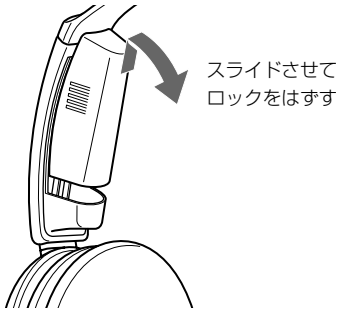
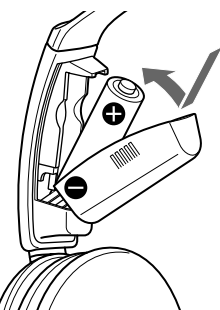
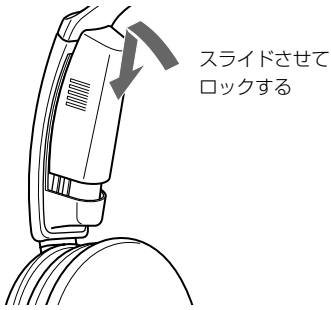
● FAX ………………… 0466-31-2595

受付時間 ：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

► 準備

ヘッドホンに乾電池を入れる

1 ヘッドホン右内側にある電池ぶたを開ける。

2 付属の単4形乾電池を入れる。

3 電池ぶたを閉じる。

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間*[1]
ソニー単4形アルカリ乾電池 LR03/AM-4 (N)	約30時間*[2]
ソニー単4形マンガン乾電池 R03/UM-4 (NU)*[1]	約15時間*[2]

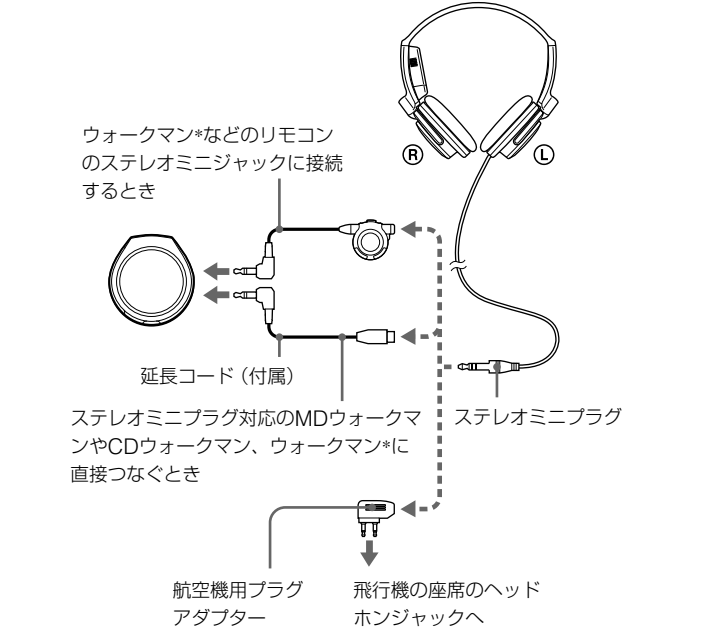
*[1] 1 kHz、1 mW＋1 mW入力時
*[2] 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、ヘッドホンの右側にあるPOWERランプが暗くなってきます。また、ノイズキャンセリング効果もなくなります。その場合、乾電池を新しいものと交換してください。

► 使いかた

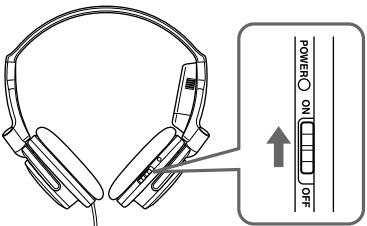
音楽を聞く

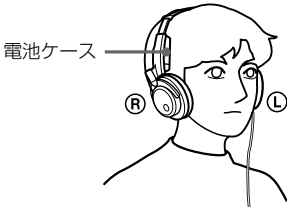
1 聞きたいAV機器にコードを接続する。

* “ウォークマン”、“WALKMAN”はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。
** 飛行機によっては互換性がないこともあります。

ご注意

- ステレオミニプラグ対応のリモコンに接続できます。ソニーのポータブルオーディオ付属のリモコンには、マイクロプラグ（MP）対応とステレオミニプラグ（SP）の2種類があります。お手持ちの機器のリモコンをよくお確かめください。
- マイクロプラグ (MP) 対応リモコンへの接続には、別売りのプラグアダプターPC-MP1S（ステレオミニジャック↔マイクロプラグ）が必要です。

2 POWERスイッチを「ON」にする。

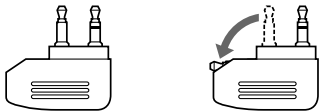
POWERランプが赤色に点灯します。環境ノイズが低減され、「OFF」のときよりも小さい音量で、より明瞭に音楽を聞くことができます。

3 ヘッドホンをかける。

Ⓡの印が付いた方（電池ケースがある方）を右耳に、Ⓛの印が付いた方を左耳にかけてください。

4 接続したAV機器の電源を入れる。

飛行機内で使うときのご注意

- 付属のプラグアダプターは、デュアルジャック、ステレオミニジャックに接続することができます。

デュアルジャック用

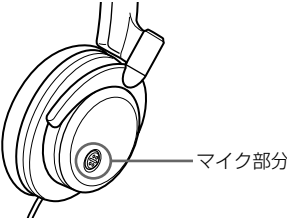
ステレオミニジャック用

- 電気製品の使用が禁止されているときや、個人のヘッドホンで機内音楽サービスを聞くことが禁止されているときは、使用しないでください。

他にご質問やご心配がおありの際は、もう一度この取扱説明書をよくお読みのうえ、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

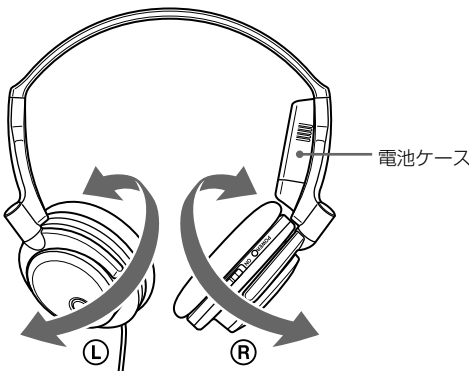
お使いになったあとは

POWERスイッチを「OFF」にしておいてください。

ご注意

- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域の音のノイズを打ち消すもので、高い周波数帯域の音に対しては効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリング効果がなくなることがあります。
- ヘッドホンのマイク部分を手などで覆うと、ピーという音（ハウリング）が出ることがあります。
  このような場合は、マイク部分から手を離してください。

- ヘッドホンのかけ方によっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
- POWERスイッチを「OFF」にしたままでも音声を聞くことができます。このとき、ノイズキャンセリング機能は働かず、環境ノイズは低減されません。

ヘッドホンのしまいかた

ドライバーユニットは回転し、平型になります。付属のキャリングポーチや座席のポケットに収納しやすくなります。

► その他

取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所に置かないでください。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。特に、プラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。

イヤーパッドが汚れたり破損した場合、または万一故障した場合は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

故障とお考えになる前に

音が出ない。

➡ ヘッドホンとAV機器との接続を確認する。
➡ ヘッドホンにつないだAV機器の電源が入っているか確認する。
➡ つないだAV機器の音量を上げる。

音がひずむ。

➡ つないだAV機器の音量を下げる。
➡ ヘッドホンの乾電池を交換する。

電源が入らない。

➡ ヘッドホンの乾電池を交換する。

ピーという音（ハウリング）が出る。

➡ ヘッドホンのマイク部分を手などで覆っていませんか？
手を離してみてください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではヘッドホンの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。